

第45回 若杉祭のお知らせ

今年の若杉祭は、11月2日[土]～4日[月]に開催いたします。今年
は学園祭45回目を迎え、前年度までの学園祭以上に、より一層
盛大なイベントや出し物をご用意しております。

誰もが来ても楽しめる目玉企画を多数とりそろえておりますので、老
若男女問わず、ぜひ足をお運び下さい。また、若杉祭の最大イベ
ントである「秋のからっ風こんさあと」には、ご家族、ご友人をお誘い
合わせの上、ぜひお越し下さい。

同時開催 ホームカミングデー | 2013年11月2日[土]



日本工業大学卒業生求人依頼

工友会では、大学とタイアップし既卒業生に就職情報を提供しています。そ
のために各地域の就職情報を広く募集しております。日本工業大学の卒
業生(新卒・既卒を問わず)を採用したい会社を募集します。

例えば、地元OBを採用したい会社(Uターン採用)はありませんか? 自社や
勤務先で就職の情報がありましたら、ぜひご一報ください。

詳細は工友会ホームページの工友会ネットのページにて
<http://www.koyukai.com/>

日本工業大学吹奏楽団

[第30回記念定期演奏会のお知らせ]

30年目のありがとう～30年分の想いを込めて～と題しまして地元音楽団体
さんとのコラボレーションを企画し、日本工業大学吹奏楽団の迫力ある演
奏をお客様にお贈りいたします。

開催日= 2013年12月1日[日]

開場=13:30 | 開演=14:00 | 会場=春日部市市民文化会館 大ホール

お問い合わせ=TEL: 0480-34-4111[代]

E-mail: nit_wind@hotmail.com



卒業証明書・成績証明書の発行について

卒業証明書・成績証明書は随時発行できます。
卒業後に上記証明書が必要となった場合には、下記A
とBのどちらかの方法でお申し込みください。

A —— 学校まで直接おこしになる場合
事前にお電話で連絡の上、証明書料金と身分証明書
などお名前を確認できるものをお持ちになって、教務課
までお越し下さい。

B —— 郵送をご希望の場合
郵便局の「代金引換郵便」を利用してお送りいたします。
本学公式ホームページより「在校生・卒業生の方」を開き
「卒業証明書・成績証明書の申込」から、証明書申込
用の書式をダウンロードして必要事項をご記入の上、身
分証明書などお名前を確認できるもののコピーと一緒に、
教務課までFAXをお送り下さい。
代金引換手数料など、詳細については本学公式ホームペ
ージをご参照ください。

なお、「電気主任技術者」「無線技師」および(教員免許
申請用の「学力に関する証明書」は、通常の成績証明書
とは異なります。これらにつきましては教務課/証明書係
まで直接お電話にてお問い合わせください。

[日本工業大学 教務課 証明書係]

〒345-8501 埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1
Tel: 0480-34-4111[代] | Fax: 0480-33-7527[直]

住所が変わったら、ご連絡を!

会報を確実にお届けするために、転居などにより住所
が変わった方は、会員情報の更新連絡をお願い致しま
す。連絡方法は、以下の通りです。

- 1 —— 工友会ホームページの専用フォーム
- 2 —— 会報同梱のハガキ
- 3 —— 事務局宛てにメール、または電話

会報も年1回
お届けしていますので
ぜひご覧ください。

一般社団法人 日本工業大学工友会事務局 連絡先

〒345-8501 埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1

日本工業大学内 工友会事務局

Tel: 0480-33-7509 | Fax: 0480-33-7521

E-mail: koyukai@nit.ac.jp

URL: <http://www.koyukai.com/>

Facebook: <http://facebook.com/nit.koyukai>

一般社団法人日本工業大学工友会【会報】No.41 | 2013年9月1日発行
発行責任者: 土井嘉善(67) | 編集: 広報委員会【野口寛治(A28)/稲葉光(64)】 | 学内編集担当【竹内貞雄(A89)/鈴木史朗(A29)/牧野るみ(A32)/古澤雅仁(A32)/増入修(832)】 | デザイン: 刈谷悠三 / 角田奈央 / anouctions | 印刷: 高瀬印刷

2013 No.41
KOYUKAI Bulletin

- 00 会長挨拶/学長からのメッセージ
- 01 大学院工学研究科4専攻体制がスタート
- 02 日本工業大学は3学群7学科体制になりました
- 04 進化した宮代キャンパス
- 06 活躍する学生たち
- 07 ホームカミングデー
- 08 援助へのお礼/授学生
- 08 総会議事要録
- 09 地域支部の活動
- 12 維持会費について



一般社団法人 日本工業大学工友会
Nippon Institute of Technology KOYUKAI

「特集」日本工業大学のいま

Special Features: NIT Now

工友会

KOYUKAI Bulletin

会報

卒業生[会員]の皆様へ

土井嘉豊 | 一般社団法人日本工業大学工友会 会長



卒業生のみなさん、お変わりありませんか。

日本工業大学は、創立45年を経て、卒業生も35,000人を超えました。平成29年に大学が50周年を迎える時には、40,000人を超える同窓会となる見込みです。当会は、昭和46年に当時の卒業生のご尽力によって創設されました。当初は学科別の同窓会。次いで、連合同窓会となり、平成5年に「工友会」と改称し、本年4月に「一般社団法人日本工業大学工友会」へと法人化し、改称しました。名称は変更しましたが、設立当初からの意思は引き継がれ、会員の親睦(OB会・地域支部への援助)、在学生(準会員)への支援(奨学金の給付、学内外活動への援助)、大学への貢献(OB子女のAO入試受験料の援助)、社会への貢献(Uターン就職情報の提供、被災会員への災害見舞金援助)などは引き続き行って参ります。法人化により、今後はより厳格な運営のもと、対外的信用力向上に努めて参ります。さらに、任意団体では困難であった事業についても、慎重に検討していきたいと思っております。これからも皆様の同窓会活動が円滑に進むよう、役員一丸となって進んで参りますので、皆様のご支援ご協力をお願いいたします。会員の皆様には、どうぞ健康に留意され、充実した日々をお過ごしください。

平成25年7月吉日

卒業生の活躍が大学の誇り

波多野純 | 学長



工友会の皆さん、お元気でご活躍のことと思います。

皆さんがそれぞれの分野で大活躍されているニュースが、日々私のもとへ届きます。

そのすべてが現場のニュースであることに、本学の特質が現れています。

「いい仕事をされているんだ」「頼りにされているのだ」と、嬉しくなります。

私も皆さんに負けないよう、現場でがんばろうと思っています。

授業も持っていますし、卒論や修論の指導も担当しています。学生の生の声を聞き、

それにあわせて柔軟につきあう姿勢がなければ、大学の運営もできないと考えるからです。

本学は、学園106年、大学46年の歴史を積み重ねてきました。

一貫して、ものづくりの道を歩み、現場のプロジェクトリーダーを育ててきました。

大学創立期の卒業生は、すでに60代半ばでしょう。

それぞれの世代の卒業生が現場で活躍し、本学への社会的信頼を築いて下さいました。

「大学案内」には、作業着を着て現場で活躍する、若き卒業生の姿を紹介しています。

生き生きとした目の輝きに、工学の世界の魅力が伝わってきます。

本学の「実工学教育」は、半世紀近い歴史の中で、大きく成長しました。

卒業生の皆さんと一緒に整備してきたものです。

ものづくりの企画・設計から製作・施工までを一貫して学ぶ「工房教育」。

現在は、フォーミュラ工房・2×4木造建築工房・鳥人間チャレンジ工房など

12工房が活動中です。環境を工学の視点から見直す「環境教育」も高く評価され、

昨年度は「エコ大学ランキング」で、全国総合1位を獲得しました。

これからも、皆様と一緒に、日本工業大学の輝かしき伝統を

築き上げてゆきたいと思っております。よろしくご支援の程、お願い申し上げます。

組織図



工友会役員名簿

会長	土井嘉豊	E7
副会長	大島敏正	M2
副会長	横山賢二	A14
理事	加藤幸一	M3
理事	薄井敏光	M8
理事	竹内貞雄	M8
理事	藤田公雄	M9
理事	鈴木一夫	E11
理事	松崎浩通	E38
理事	児玉博文	A5
理事	中津義智	A5
理事	野口憲治	A28
理事	海老原寛之	C5
監事	倉島清隆	大学財務部長
監事	一戸孝三	M3
監事	官谷友詔	E6

工友会の最新情報を
随時発信しています。

ホームページ
www.koyukai.com

フェイスブック
www.facebook.com/
nit.koyukai

大学院工学研究科4専攻体制がスタート

平成25年度から本学の大学院工学研究科博士前期課程を4専攻に改組しました。平成21年度、ものづくり環境学科及び生活環境デザイン学科を工学部に新設し、学群という概念を導入して、現在の3学群7学科となり、平成25年3月に最初の卒業生を輩出しました。7学科体制からの大学院進学にあたっては学部と大学院の教育を連結するため、学部の3学群をベースとした3専攻「機械システム工学専攻・電子情報メディア工学専攻・建築デザイン工学専攻」に加え、学科横断的な環境指向の専攻として「環境共生システム学専攻」を設置しました。工学研究科博士前期課程は、広い視野に立って工学における先進的且つ実践的な学識および能力を授け、高い専門性と研究能力を有する創造的職業人を養成することを目的としています。そのため、新しい大学院では、本学の理念である「実工学」を深化させる教育として、プロジェクト・ベースト・ラーニング[PBL]を積極的に取り入れました。たとえば新設の環境共生システム学専攻では、生物応用デザインプロジェクト、社会環境デザインプロジェクトをPBL科目として設定します。なお、旧来の博士前期課程5専攻は、当該専攻に在籍学生が在学する期間は継続します。また、今回の工学研究科の改編では、博士前期課程の学生が修了する2年後に博士後期課程についても改組を予定しています。



環境共生システム学専攻

Environmental Symbiotic System Major

環境共生システム学専攻は、地球環境システムと人間社会システムのより高い次元での共生を目指し、系統的な技術開発を進めています。自然(大気・水環境系、生態系、生物)の仕組みに学び工学に应用する「生物応用デザイン技術」、自然と共生する社会・都市システムを創造する技術や評価手法を体系的に確立する「社会環境デザイン技術」、2つの専門領域を中心に、教育と研究に取り組めます。



電子情報メディア工学専攻

Electronics, Information and Media Engineering Major

電気・電子工学と情報工学は、深く関連しながら発展してきました。電子情報メディア工学専攻は、そのハードウェアとソフトウェアの両面の知識と技術を備えた実践的開発技術者や創造的研究者を養成します。「エレクトロニクス」、「情報通信技術」、「マルチメディア」の3つの専門領域を柱に、教育研究活動を展開します。



機械システム工学専攻

Mechanical Systems Engineering Major

機械システム工学専攻は、ものづくりの現場でプロジェクトリーダーとして力を発揮することのできる、高度な専門知識と実践力を備えた技術者を育成します。製品開発の流れに沿った、材料、設計(工業デザインを含む)、計測・制御、加工の4つの専門領域を中心に、教育研究活動を展開します。



建築デザイン学専攻

Architecture and Building Engineering Major

よりよい建築空間や生活環境を提供し、優れた地球環境を次世代に継承する建築家、建築技術者、研究者を養成します。建築からインテリア・家具までの設計、まちづくりに関する研究や実践的活動、歴史的な建築や町並みの保存・再生、建築の構造や架構法の技術、材料性能の研究、建築および都市の温熱環境に関する研究など、さまざまな視点から教育研究活動に取り組めます。

PBL [Project-Based Learning] 課題解決型学習

少人数のグループで、課題発見から問題解決までの一連のプロセスに、自立的に取り組む新たな学び方です。これまでの知識や技術の伝授を目的とした一方通行の教育とは異なり、社会人として自信をもって歩むための第一歩です。

日本工業大学は 3学群7学科体制になりました

21世紀の「環境」をデザインする新たな学科が誕生

平成21年度、ものづくり環境学科及び生活環境デザイン学科を工学部に新設し、学群という概念を導入して、現在の3学群7学科となり、平成25年3月に最初の卒業生を輩出しました。

機械システム学群 | Man-Machine Environment

機械工学科	ものづくり環境学科	創造システム工学科
<ul style="list-style-type: none"> ●プロダクトデザインコース ●実践機械工学プログラム ●メカニクスコース 	<ul style="list-style-type: none"> ●環境調和ものづくりコース ●環境マネジメントコース 	<ul style="list-style-type: none"> ●ロボット創造コース ●マイクロ・ナノ創造コース

「機械システム学群」は、「機械工学科」、「ものづくり環境学科」、「創造システム工学科」から構成され、次世代の機械システム技術を担うエンジニアを育成します。「機械工学科」では、ものづくりの基幹である機械工学を学び、「ものづくり環境学科」では、人や自然にやさしい環境適応型の機械システムを学び、「創造システム工学科」では、未来を創造するロボット技術とナノテクノロジーを学びます。3学科では、多様化する社会のニーズに応え、技術革新を先導する“技術力”を養います。

電子情報メディア学群 | Man-Communication Environment

電気電子工学科	情報工学科
<ul style="list-style-type: none"> ●エレクトロニクスデザインコース ●情報通信ネットワークコース ●エネルギー制御コース 	<ul style="list-style-type: none"> ●コンピュータネットワークコース ●ソフトウェアデザインコース ●ヒューマンメディアコース

「電子情報メディア学群」では、産業界の幅広い分野で、先端的な情報を素早くキャッチし、理解し、対応できる、ものづくりの要となる技術者、マルチエンジニアを育成します。「電気電子工学科」では、電気エネルギー技術、エレクトロニクスの設計技術、情報通信ネットワークなどを広く学びます。「情報工学科」では、情報メディアを駆使するためのハードからソフトまで、さまざまな技術を学びます。個性豊かな電気電子技術者・情報技術者を育てるのが「電子情報メディア学群」です。

建築デザイン学群 | Man-Space Environment

建築学科	生活環境デザイン学科
<ul style="list-style-type: none"> ●建築・都市デザインコース ●構造・環境エンジニアリングコース 	<ul style="list-style-type: none"> ●住空間デザインコース ●福祉空間デザインコース

一人ひとりの豊かな感性を、建築・デザイン・インテリア・環境などの面で最大限に発揮できるのが「建築デザイン学群」です。個性を大切に、独創性を育み、誰もが快適に暮らせる魅力的な環境や空間を創造する建築家、インテリアデザイナー、建築技術者を養成します。「建築学科」では、まちづくりから建築までを学び、災害に強く、安全で心地よい町づくりに貢献する、建築家や建築技術者を育成します。「生活環境デザイン学科」では、心地よいインテリアや福祉空間を創造するデザイナーやコーディネーターを育てます。

研究室

研究分野	担当教員	職名	着任年
機械工学科 Mechanical Engineering			
[先端加工・生産技術系]			
塑性加工	古閑伸裕	教授・博士(工学)	1982
プラスチック成形加工	村田泰彦	教授・博士(工学)	2003
精密加工	神雅彦	教授・博士(工学)	1994
マイクロ加工	野口裕之	准教授・博士(工学)	1999
機械加工	二ノ宮進一	准教授・博士(工学)	2009
[ロボット・メカトロニクス系]			
機械要素	有賀幸則	教授・工学博士	1975
メカトロニクス	張曉友	准教授・博士(工学)	2009
機械技術史	丹治明	講師・学芸員	1986
構造ダイナミクス	増本憲泰	講師・博士(工学)	2003
制御システム	石川貴一郎	助教・博士(工学)	2013
[デザイン・機能材料系]			
CAD応用	梅崎栄作	教授・工学博士	1974
新素材	竹内貞雄	教授・博士(工学)	1980
製品造形	大島康彰	教授・工学修士	2007
CAD/CAM	長坂保美	教授・博士(工学)	1999
人間中心設計	細田彰一	准教授・工学修士	2010
[エンジン・エネルギー系]			
流体工学	高木茂男	准教授・工学博士	1994
エンジンシステム	中野道王	准教授・博士(工学)	2010
自動車工学	岡崎昭仁	助教・技術経営修士(専門職)	2009
ものづくり環境学科 Products Engineering and Environmental Management			
[資源・材料系]			
廃棄物処理処分工学	小野雄策	教授・博士(工学)	2009
環境循環工学	雨宮隆	教授・博士(環境学)	2013
先端材料工学	安原鋭幸	准教授・博士(工学)	2013
長寿命コンクリート	貫井光男	講師・工学博士	1988
[エネルギー・システム系]			
ライフサイクル工学	八木田浩史	教授・工学博士	2006
エネルギー工学	丹澤祥晃	教授・博士(工学)	1997
環境情報システム	石田武志	准教授・博士(工学)	2006
交通環境システム	鈴木宏典	准教授・Dr.Eng.	2006
創造システム工学科 Innovative Systems Engineering			
[ロボット創造コース]			
サイバネティクス	吉澤信幸	教授・工学博士	2003
次世代ロボット	中里裕一	教授・博士(工学)	1994
フィールドロボティクス	榑橋康博	准教授・博士(工学)	2010
IRTシステム	滝田謙介	准教授・博士(工学)	2011
ロボット機構設計	樋口勝	准教授・博士(工学)	2011
ロボットビジョン	田村仁	講師・博士(工学)	2004
医療福祉ロボット	秋元俊成	助教・博士(工学)	2013
[マイクロ・ナノ創造コース]			
マイクロ・ナノ機械	三宅正二郎	教授・工学博士	1990

半導体ナノテクノロジー	鈴木敏正	教授・工学博士	1979
ナノ材料工学	渡部修一	教授・博士(工学)	1983
ナノバイオマテリアル工学	伴雅人	教授・博士(工学)	2005
先端ナノ半導体材料	飯塚完司	准教授・博士(工学)	1986
ナノバイオシステム	佐野健一	准教授・博士(理学)	2011
電気電子工学科 Electrical and Electronics Engineering			
[電気エネルギー]			
電子制御	於保茂	教授・博士(学術)	2012
高電圧工学/電力工学	西村誠介	教授・工学博士	2005
電動力応用	森正美	准教授・博士(工学)	1978
電気機器/マイコン制御	上野貴博	准教授・博士(工学)	1995
電子回路学/信号処理工学	木村貴幸	助教・博士(工学)	2011
高電圧工学	清水博幸	助教・博士(工学)	2001
[電気電子材料デバイス]			
先端材料/電子物性	石川豊	教授・工学博士	1984
電子材料/電子回路システム	青柳稔	教授・博士(工学)	2003
電気接点材料/計測制御	吉田清	教授・博士(工学)	1981
[情報通信ネットワーク]			
非線形システム工学	神野健哉	教授・博士(工学)	1998
アナログ集積回路/RF回路	宇賀神守	教授・博士(工学)	2012
無線通信ネットワーク/通信方式	平栗健史	准教授・博士(情報学)	2010
信号処理	木許雅則	講師・博士(工学)	2000
通信トラヒック工学	吉野秀明	教授・博士(理学)	2012
信号処理/無線通信	大田健紘	助教・博士(工学)	2012
[情報処理]			
光応用計測	高橋明遠	教授・博士(工学)	1972
情報工学	當山孝義	講師・博士(情報科学)	1998
情報工学科 Computer and Information Engineering			
[コンピュータ・ネットワーク]			
コンピュータネットワーク	坂本康治	教授・工学博士	1994
コンピュータアーキテクチャ			
情報通信ネットワーク/教育工学	丹羽次郎	准教授	1973
情報理論応用	高瀬浩史	准教授・博士(工学)	1998
ワイヤレスネットワーク			
デジタル回路設計・検証	中村一博	准教授・博士(工学)	2013
VLSIアーキテクチャ			
グループウェア	勝間田仁	講師・博士(工学)	2003
ネットワークアプリケーション			
[ソフトウェアデザイン]			
計算機科学/人工知能	石川孝	教授・博士(工学)	2000
数理工学	正道寺勉	教授・博士(工学)	1978
計算知能化/進化的計算	辻村泰寛	教授・工学博士	2001
計算理論/ソフトウェア科学	神林靖	准教授・Ph.D	2001
情報数理	北久保茂	准教授・博士(理学)	1993
ソフトウェア設計技術	糸野文洋	准教授・博士(工学)	2011
ソフトウェア工学教育			

[ヒューマンメディア]			
教育工学/福祉工学	片山茂友	教授	1969
画像情報工学	新藤義昭	教授・博士(学術)	1993
コンピュータグラフィックス			
コンピュータグラフィックス	山地秀美	教授・博士(工学)	1997
プログラミング			
映像メディア工学	松田洋	准教授・博士(工学)	1995
知識情報処理	江藤香	准教授・博士(学術)	1982
ヒューマンコンピュータインタラク	武藤剛	准教授・博士(工学)	2013
ジョン/福祉工学/複雑システム			
メディア芸術	石原次郎	助教	2010
建築学科 Architecture			
[計画・設計系]			
建築計画/ハウジングデザイン	佐々木誠	准教授・博士(工学)	2010
建築計画/空間デザイン	徐華	准教授・博士(工学)	2010
建築・空間設計	武田光史	教授	2002
建築設計・意匠	小川次郎	教授・博士(工学)	1999
建築設計/都市空間デザイン	吉村英孝	助教・修士(工学)	2010
建築文化・修復デザイン	成田剛	准教授・工学修士	2006
[構造・材料系]			
鉄筋コンクリート構造	白石一郎	教授・工学博士	1995
鋼構造/構造設計	上田学	助教・修士(工学)	2010
木質構造	那須秀行	教授・博士(工学)	2011
建築材料工学	菊田貴恒	助教・博士(工学)	2013
基礎構造/地盤工学	田中実	准教授・博士(工学)	1992
[環境・設備系]			
都市環境工学	成田健一	教授・工学博士	1997
建築環境工学	三坂育正	教授・博士(工学)	2012
生活環境デザイン学科 Living Environment Design			
[空間・設計系]			
建築史・意匠	渡辺勝彦	教授・工学博士	1968
建築設計/住宅史	波多野純	教授・工学博士	1970
空間デザイン	足立真	准教授・博士(工学)	2007
空間計画/建築設計	金野千恵	助教・博士(工学)	2013
住空間デザイン/構法	黒津高行	教授・工学博士	1984
[福祉・環境系]			
仕上材料/人間工学	川村清志	教授・博士(工学)	1984
福祉空間計画	勝木祐仁	准教授・博士(工学)	2008
福祉住環境デザイン	瀬戸眞弓	教授・博士(教育学)	2009
室内環境/環境共生	樋口佳樹	准教授・博士(工学)	2012

[2013年7月現在]

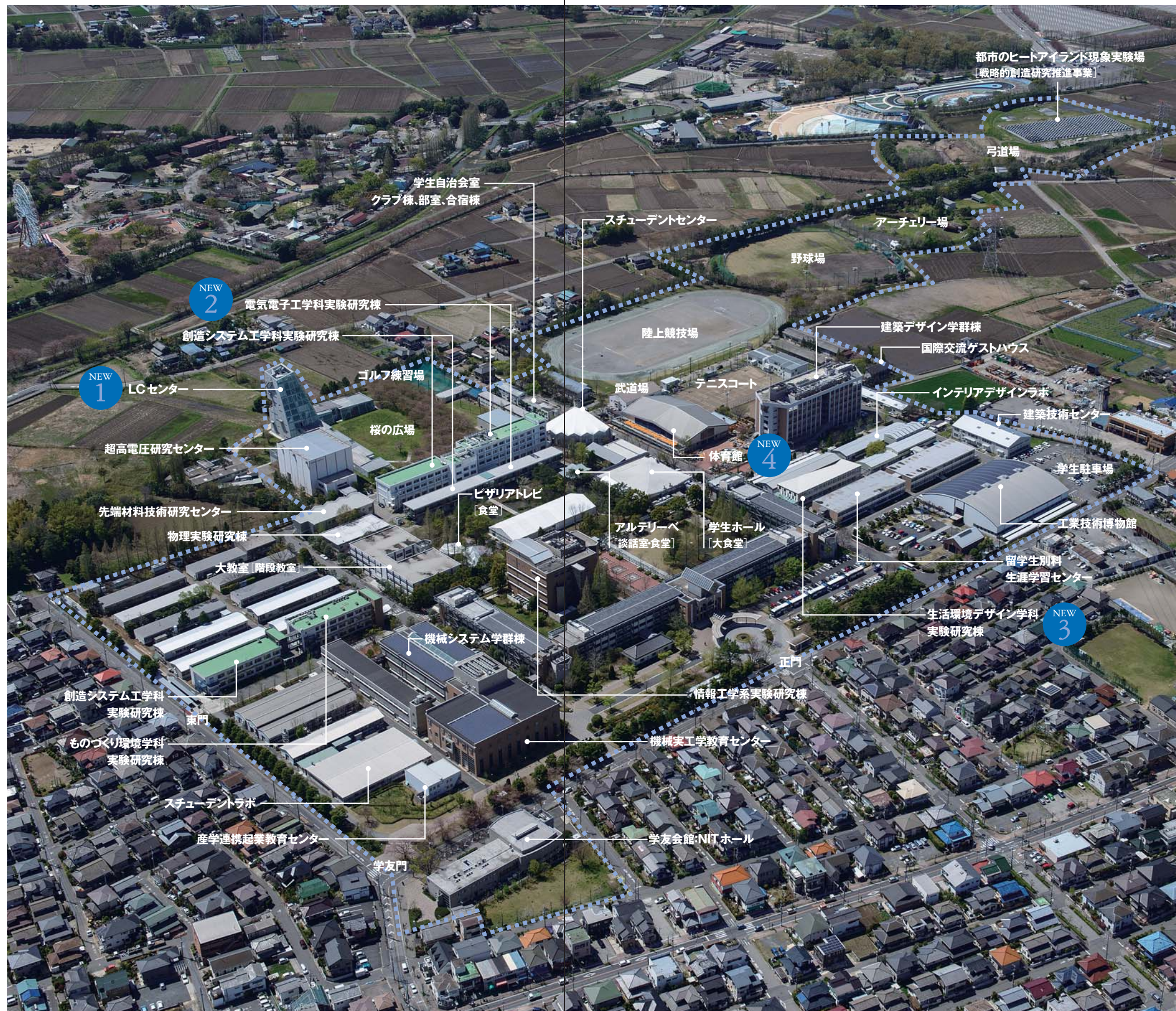
大学のパンフレット
差し上げます。
[大学案内 CONCEPT BOOK]
ご興味のある方は
工友会事務局まで
ご連絡下さい。

進化した宮代キャンパス

すべては創造デザインのために

日本工業大学は、総敷地面積25万m²、東京ドームの5倍の広さです。緑にあふれ、四季折々の季節感を映し出すキャンパスには、本館屋上に設置された採光型の太陽光発電システムをはじめ、ISO14001（国際環境規格）を認証取得した「全学エコ・キャンパス」を象徴するさまざまな環境施設や標識が目につきます。最新鋭の設備や装置を備えた教育研究施設も建ち並び、自然と工学技術が調和した、“実工学の学び舎”にふさわしい教育環境が形づくられています。

1 | LCセンター [H19年9月竣工] Library and Communication Center



2 | 18号館 [H23年3月竣工] 創造システム工学科実験研究棟 Innovative System Eng.Labs 電気電子工学科実験研究棟 Electrical&Electronics Eng.Labs



3 | W2 [H25年4月竣工] 生活環境デザイン学科 実験研究棟 Living environment design laboratory



4 | 体育館 耐震補強およびトレーニング棟・健康 管理センターの増床工事を行い 2013年7月末日に完工しました。

活躍する学生たち

デザインや技術のコンペティションで、いま日本工大旋風が巻き起こっています。学生たちの出展作が続きと受賞。伝統の体験学習で培った確かな技術と、センスあふれる学生たちのアイデアに評価が高まっています。

東京デザイナーズウィーク2011 学生作品展プラス

- グランプリ [School of the year]
日本工業大学
- グランプリ [Student of the year]
谷矢晃一さん/谷江正昭さん
[大学院博士前期課程機械工学専攻]
- プロダクト部門 学校賞
機械工学科
プロダクトデザインコース有志
モノ創りデザイン工房
- プロダクト部門 学生賞
谷矢晃一さん/谷江正昭さん
[大学院博士前期課程機械工学専攻]



2011年度電子情報通信学会

- 学術奨励賞
「正準型決定論的PSOの解探索能力」
進藤卓也さん [大学院博士後期課程電気工学専攻]
電子工学、情報通信関係の日本最大の学会、電子情報通信学会で進藤さんの研究が、新進の科学者、技術者に贈呈される学術奨励賞を受賞。関数、プログラム、製造物などを最適な状態にするための技術の理論解析を行い、効果的な手法を提案しました。
- 学術奨励賞
「無線LANにおけるマルチキャスト干渉回避方法の提案」
小川知将さん [大学院博士後期課程電気工学専攻]
電子情報通信学会の通信ソサイエティで小川さんの研究が、将来が期待される技術者に贈呈される学術奨励賞を受賞。スマートフォンなどの普及で急速に増えたWi-Fiサービスで、電波干渉を防ぐ技術によって高品質な映像を配信する手法を提案しました。

新宿クリエイターズフェスタ
2012
学生アート・コンペティション

- 空間デザイン部門 佳作
「SHOPPING ANIMAL THEATRE」
吉村研究室 [建築学科]
「シンジユクセット」
足立研究室 [生活環境デザイン学科]



第21回日本エネルギー学会大会

- 日本エネルギー学会奨励賞
「団地における高齢者世帯の節電行動の評価」
岡田龍幸さん
[大学院博士前期課程システム工学専攻]
木村大樹さん
[ものづくり環境学科4年]

日本機械学会
第16回ロボットグランプリ
ロボットランサー
(スタンダードクラス)競技

- デザイン賞
「PAPER CRAFT」
田神俊樹さん
[創造システム工学科3年]
2012年度、日本機械学会が主催するロボット競技会で、創造システム工学科3年田神俊樹さんがデザイン賞を受賞しました。車輪にモーターをつけて駆動するロボットが多いなか、ファンの風力で進むロボットを製作し、高く評価されました。

映像情報メディア学会

- 第4回 優秀発表賞
「電子ペーパーで読書した場合の視覚疲労の測定」
高橋茂寿さん
[大学院博士前期課程情報工学専攻]
- 第5回 優秀発表賞
「手話映像の好ましい再生速度とインターネットによる視聴システム」
滝口雄介さん
[大学院博士前期課程情報工学専攻]
- 第6回 優秀発表賞
「音声認識技術を利用した聴覚障害学生のための講義保障システム」
入倉啓輔さん
[大学院博士前期課程情報工学専攻]

第29回JIA東海支部
建築設計競技

- 金賞
「水模様のつながり」
西川博美さん [建築学科4年]

東京デザイナーズウィーク2012
学校作品展

- プロダクト部門
学生プレゼンテーション賞2位
「motion × emotion」
古川富健さん
[機械工学科4年]
- プロダクト部門 学校賞受賞
機械工学科
プロダクトデザインコース有志
モノ創りデザイン工房
- 建築部門 上位選出
「KAI」
建築学科と
生活環境デザイン学科の有志

精密工学会秋季学術講演会

- ベストプレゼンテーション賞
「高速超音波スピンドルによる硬脆材の微細加工」
藤家広大さん
[大学院博士前期課程機械工学専攻]

第24回ダイヤモンドシンポジウム

- ポスターセッション優秀賞
「押込み試験機によるポロンドープダイヤモンド膜の付着力評価」
鈴木航さん
[大学院博士前期課程機械工学専攻]

森林利用学会

- 学生優秀論文発表賞
「付加装置による自走式搬器のロボット化」
遠藤裕樹さん
[大学院博士前期課程システム工学専攻]

建築新人戦2012

- 100選選出
「建築と人を学ぶ」
村井春樹さん [建築学科3年]
「BOOK SHOP」
橋本温子さん
[生活環境デザイン学科3年]

第13回ホームカミングデー盛大に開催!

第44回「若杉祭」の開催中の平成24年11月3日[土]に、第13回ホームカミングデーが工友会・大学の共催で開催されました。今回は、1期生から平成24年3月の新卒業者(42期生)までが対象となり、多くのみなさまにご参加いただきました。参加者数は628名と過去最高となり、会場の大食堂が満員となりました。(内訳=OB:497名、元教職員:12名、現教職員:110名、工友会奨学金給付対象学生:9名)受付は12:00から大食堂で開始され、名札、クーポン券(600円分)、パーティ抽選券、記念品、および各種資料の配付が行われました。クーポン券は、若杉祭に出店しているクラブ・サークルの模擬店で当日に限り使用可能です。模擬店巡りで軽い食事をとって頂くと同時に、学生と交流して若杉祭を楽しんでもらいました。希望者には、学内見学会が開催されました。建築系、機械・システム系、および電気電子・情報系の3コースに分かれてスタートしました。キャンパス内の工業記念博物館やLCセンターなどを体感していただきました。卒業後の数十年を一度も大学を訪れたことがないOBにとっては、驚きの変貌を遂げています。参加OBからは、



「昔は、本館と食堂や体育館、平屋の実験棟しかなかったのに……」と驚きの声が聞かれました。若杉祭の模擬店巡りや学内見学会に続いて、恒例のパーティが開かれました。大川理事長、土井会長、そして波多野学長の「お帰りなさい」のご挨拶のあと、参加者全員での記念写真撮影が行われました。このあと、全員で乾杯してパーティがはじまりました。卒業生代表の挨拶、工友会奨学生の挨拶が終わる頃には、再会した恩師や旧友と学生時代の思い出を笑顔で語り合う姿があちこちで見られました。

工友会では、各支部からの地域の名産品の販売を数年前から行っています。今回は、静岡、岡山、青森、埼玉、栃木、愛知、秋田、愛媛の8支部が参加して好評のうちに完売いたしました。注目の抽選会では大人とお子様向けに分けて景品が用意されました。高額な景品では抽選のたびに歓声と落胆のため息が聞かれました。予定の2時間半はあっという間に過ぎお開きの時間となりました。最後は、恒例の現役学生から大先輩、教職員が肩を組んでの校歌斉唱となり、来年の再会を約束してホームカミングデーの幕が閉じました。

第14回
ホームカミングデーの
お知らせ

2013年11月2日[土] | 12:00-17:00

今年も全卒業生を対象として開催いたします。旧友を誘って多くの皆様にお集まり頂きたいと願っております。参加は無料です。当日は若杉祭(大学祭)も開催しています。ご家族連れでお越しいただき、模擬店などで現役学生とのやりとりを楽しんでください。

開催の詳細は工友会ホームページで随時更新していきます。

次回



援助へのお礼 / 奨学生

工友会援助へのお礼

建築デザイン学群学生有志による「東京デザイナーズウィーク2012学生展」への参加援助

今回、「東京デザイナーズウィーク2012学生展」(2012年10月30日から11月5日 | 会場:明治神宮外苑)へ参加しました。去年も参加していたので、去年のメンバーを中心に新しい仲間を交えて作品を制作していきました。昨年同様、子供たちの集まるブースになり、子どもたちを楽しんでもらえる賑やかな作品になりました。夜になると昼とは様子を変え、ライトアップさせた作品は来場者の視線が集まりました。作品の完成度、昼と夜の姿が大きく変わるところが評価され、ノミネート作品(国内外47校57チーム中10チーム以内)に選ばれました。グランプリを目指していたため悔しい思いもありますが、大変だった制作をみんなで協力してできたこと、子どもたちの楽しめる作品を作れたことは、一人一人得た経験と楽しく充実した日々を思えば、この仲間と参加できてよかったなと思いました。

田中玲次[建築学科4年]



平成24年度日本工業大学工友会奨学生からのお礼

蝦名聖二[大学院建築学専攻2年]

この度、工友会で奨学金をいただけることとなり、誠に有難うございます。多くの時間を研究に費やせたことは、皆様のご支援によるものであると深く身に染みております。工友会の皆様と、支給業務に携わって下さった全ての方々に、心から御礼を申し上げます。大学院修了後も、皆様への御恩と感謝は決して忘れません。そして、少しでも早く支える側の人間になれるように、粉骨砕身の覚悟で精進し、工友会の一員として協力させていただきたいと考えております。



富木田朱希[生活環境デザイン学科4年]

この度は、工友会奨学金をご支援いただき、誠に有難うございます。お陰をもちまして、大学生活の経済面でも、精神面でも不安を感じることなく勉学に打ち込める環境を得ることができました。残り少ない大学生活の中で卒業計画を進め、少しでも目標に近づけるよう努力していきます。卒業後は工友会の一員として活動に参加し、後輩が満足に勉学に取り組むことができるようサポートしていきたいと考えております。



工友会援助・寄贈一覧

H24	
04/03	準会員入学記念品贈呈
07/27	夏祭りのうちわ、手ぬぐい贈呈
08/31	救済支援金給付[1名]
09/04	工友会奨学金給付[9名]
09/20	準会員入会記念品贈呈
10/31	大学祭援助
11/03	第13回ホームカミングデー
11/03	喫茶後友会の運営
11/03	ホームカミングデー 支部特薦品販売への援助
11/03	ホームカミングデー 15研究室・職域OB会への援助
12/11	建築デザイン学群学生有志による 「東京デザイナーズウィーク2012 学生展」への参加援助
H25	
01/11	卒業アルバム購入援助
02/23	上野研究室OB会への援助
02/28	大学へテント寄贈[2張]
03/05	工友会奨学金給付[9名]
03/05	救済支援金給付[1名]
03/10	建築学科支部主催 加村先生講演会への援助
03/20	準会員入会記念品贈呈

平成25年度 日本工業大学工友会 奨学生名簿

学科	学年	氏名
A	4年	大塚涼
L	4年	滝本有布
M	3年	浅永晃
E	3年	川満光司
E	3年	原口泰尚
P	3年	久保塚香織
E	2年	呉仁偉
E	2年	高井稜介
E	2年	高橋亮太
P	2年	嘉数盛貴

M:機械工学科 | P:ものづくり環境学科
E:電気電子工学科 | A:建築学科
L:生活環境デザイン学科

平成25年度 総会議事要録

日時:平成25年6月8日[土] | 13時-15時

出席者

- 総数=129名
 - 有効総数=111名
[出席者:53名/委任状58名]
 - 成立人数=26名[総数の1/5以上]
- 総会細則第2条の2により、
総会は成立した。

議長団

- 議長=土井嘉豊[E7]
- 書記=藤田公雄[M9]、大鐘克志[A9]
- 議事録署名人=理事全員

第1号議案

定款の規定による理事・監事承認の件
賛成多数をもって、原案の通り承認された。

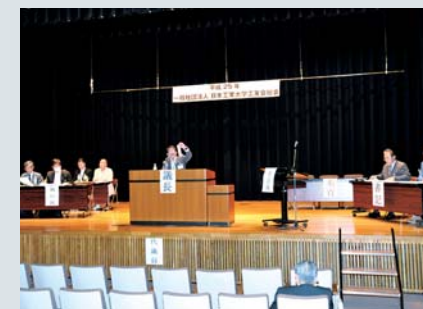
第2号議案

平成24年度活動報告・会計報告の件
賛成多数をもって、原案の通り承認された。

第3号議案

平成25年度 事業計画・収支予算の件
賛成多数をもって、原案の通り承認された。

平成24年度会計報告、平成25年度収支
予算はホームページでご覧下さい。



平成25年度事業計画

総務委員会

1—活動目標/重点活動

- 維持会費の集金方法の改革
- 支部活性化への助成・OB教員と支部との連携
- 推薦入学者への助成・推薦制度の周知 | 新支部の設立の推進
- 後援会との連携強化

2—目標に対する具体的活動方法

- 維持会費の集金方法について金融機関との調整
- 支部活性化について関係部署との調整 | 推薦入学者への支援策の検討
- 新支部の設立・地域在住のOBとの積極的なコンタクト等

3—大学および卒業生、在校生、工友会への貢献活動計画

- 大学との契約事項の文書締結 | 学生自治会との意見交換
- 卒業生、在校生、支援活動の強化

広報、情報システム委員会

1—活動目標/重点活動

- 工友会会報の発行 | 工友会ホームページの更新 | 工友会フェイスブックの更新

2—目標に対する具体的活動方法

- 大学教職員と協力し、工友会会報の内容を充実させます。
- ホームページ、フェイスブックの更新頻度を上げ、
大学・工友会の情報をより多く発信します。

3—大学および卒業生、在校生、工友会への貢献活動計画

- ホームページ、フェイスブックを通じて大学・工友会の情報発信を行います。
- ホームページの更新は、工房科目受講生や自治会の学生をアルバイトとして雇い、
学生支援を行います。

事業委員会

1—活動目標/重点活動

- 新入生を対象としたフレッシュマンキャンプへの資金援助
- 夏祭りへのうちわ、手ぬぐいの贈呈 | 大学祭への援助 | 卒業アルバムへの援助
- 学位記授与式当日の祝賀会への樽酒贈呈 | ホームカミングデーの開催
- 学生クラブ活動への援助

2—目標に対する具体的活動方法

- フレッシュマンキャンプへの援助については、後援会、教務課と相談の上、
効率的な支援を行う。
- 準会員への各種援助については、学生支援課を経由して、中央執行委員会、
体育会、文化団体連合会等と連絡をとりながら効率的な支援を実施する。
- 推薦入学制度に関して入試室と相談しながらOBへの周知を徹底する。

3—大学および卒業生、在校生、工友会への貢献活動計画

- ホームカミングデーの実施方法と企画について、大学側と協議しながら検討を進める。
また、工友会の周知も徹底する。

地域支部の活動報告

岡山県支部

バスツアーによるホームカミングデー参加

2012年11月3日、第7回支部総会開催並びにホームカミングデーに多数参加させていただき、大学並びに工友会に対しまして厚く御礼申し上げます。岡山県支部は平成19年に全国23番目にやっと誕生しました。当初、支部総会は総会と懇親会のみでしたが、色々な高校からの参加や世代を越えたつながりを深めるためには、何か目玉になる企画が必要と、昨年の総会で今回のバスツアーによるホームカミングデー参加の企画が出ました。近隣の支部総会に参加する中で、工友会長や理事にこの企画を説明したところ、『全国初のこの企画を是非成功させたい』とのご理解をいただき、理事会で承認され今回の運びとなりました。今回のバスツアーには、卒業以来という方もいて『感動』されたようです。改めまして、今回の突飛な思いつきともいえる企画を、全面的にご支援下さり実現させていただきました工友会の方々への感謝の気持ちは、筆舌では尽くせません。末筆ではございますが、母校並びに工友会の益々の発展をご祈念申し上げ、御礼のご挨拶といたします。——岡山県支部 事務局 葛原英司 [A8]



福島・栃木・群馬県支部 3県合同企画

アサヒビール園「暑気払いの旅」

例年行なっておりますアサヒビール園暑気払いを2012年8月4日に行いました。今回は群馬県支部が参加することになり、バスを群馬県から発車しました。栃木駅で泰野先生や栃木県支部と合流し、郡山駅にて地元福島のメンバーを乗せて総勢21人で一路、福島本宮工場のビール園へ向かいました。帰路は、那須塩原もみじ谷大吊橋に立ち寄りしました。(群馬県支部、栃木県支部)次の機会に、参加を希望される方は、栃木県支部のホームページをご覧ください。——鈴木一夫 [E11] <http://tochigi.koyukai.com/>

静岡県・愛知県支部会員の皆さまへ

工友会静岡県・愛知県支部30周年合同記念式典 および見学会のお知らせ

静岡県・愛知県支部では、30周年合同記念式典を開催する運びになりました。お忙しいとは存じますが、万障繰り合わせて出席下さいますよう、ご案内申し上げます。なお、記念式典終了後懇親会を開催いたしますので皆様のご参加をよろしくお願い申し上げます。また、翌日には記念見学会も開催しますので都合のつく会員の皆さまのご出席をお待ちしております。

日時 2013年10月5日[土]16:30-10月6日[日]15:20 | **会場** 掛川グランドホテル(東海道新幹線掛川駅より徒歩1分/静岡県掛川市亀の甲1-3-1/TEL: 0537-23-3333) | **日程** ●10月5日[土]16:30受付→17:00-記念式典→18:00-懇親会→20:30-二次会/●10月6日[日] 10:00ホテル出発→中電浜岡原発・なぶら市場・大鐘家見学→15:20掛川駅(解散) | **会費** 懇親会費:5,000円/宿泊費:5,000円(2日目の見学会にご出席くださる皆さま) | **出欠席** 30周年合同記念式典の出欠席は、下記までご連絡下さい。準備の都合により、お手数ですが9月20日までにご返事をお願いいたします。 | **連絡先** ●静岡県支部部長 大鐘克志 [A9] copy@mail.wbs.ne.jp / ●愛知県支部部長 藤井正王 [A4] midorikk@mediacat.ne.jp / ●もしくは工友会事務局へEメールもしくはFAXでご連絡下さい。 / ●詳しくは工友会ホームページをご覧ください。

千葉県支部 + 後援会合同企画

恒例「すだてあそび」

千葉県支部では、後援会と合同企画の「すだて」を2012年7月21日に、千葉アクアライン「海ほたる」沖で行いました。当日は、あいにくの天気ですが寒い朝でした。7時半、船が出ると次第に雨が強く波も高くなり、これからすだてが出来ののだろうか? と不安でしたが、徐々に天候も回復しました。みんな抱えきれないほどの魚を捕まえて、大満足でした。すだてとは、魚が迷い込む仕掛を沖合に立て、満潮時に仕掛に入った魚を引き潮になった時に捕まる漁法です。毎年7月頃に実施する予定です。皆様のご参加お待ちしております。詳しくは、工友会事務局へお問い合わせください。——鈴木一夫 [E11]



全国支部大会の報告

平成24年度全国支部大会が2012年11月3日[日]日本工業大学学友会館で開催されました。全国支部より39名と本部の14名、合計53名の方々に参加して頂き、多数の意見、活発な議論が行われました。午後から臨時総代会が開催されるため、約1時間という限られた時間の中ですが、有意義な意見交換でした。今回の全国支部大会、臨時総代会、ホームカミングデーのために、岡山県支部はバスツアーを企画し15名の方が参加者されました。2泊3日のツアーに参加したいが、仕事の関係等で参加できない会員が多かったのが残念でした。今後も、各支部の企画で、更なる支部の活性化につながればと期待しています。

工友会地域支部一覧

支部名[設立年]	支部長[卒期]	総会日程
青森県支部 [H6年2月]	岩山政則 [E3]	開催日未定
秋田県支部 [H10年8月]	佐藤信勝 [A12]	2013/5/11 [土]
岩手県支部 [S58年8月]	久保田懐 [E12]	開催日未定
山形県支部 [H10年8月]	鎌上敏美 [A8]	2013/11 *予定
福島県支部 [H17年9月]	真船正広 [E16]	開催日未定
栃木県支部 [S57年7月]	田中晃 [E5]	2013/8/24 [土]
埼玉県支部 [H17年3月]	薄井敏光 [M8]	2014/3/2 [日]
千葉県支部 [S58年7月]	藤井敏雄 [E3]	2013/6/1 [土]
神奈川県支部 [S58年2月]	小幡秀造 [A9]	2013/5/11 [土]
長野県支部 [H17年6月]	清水高市 [A9]	2013/6/29 [土]
静岡県支部 [S58年7月]	大鐘克志 [A9]	2013/5/25 [土]
愛知県支部 [S58年10月]	斎藤正弘 [A4]	2013/5/25 [土]
大阪府支部 [H17年10月]	小山将史 [A14]	2013/7/13 [土]
兵庫県支部 [H17年10月]	中津義智 [A5]	2013/7/13 [土]
広島県支部 [H2年11月]	大上守 [M3]	2013/6/29 [土]
岡山県支部 [H19年2月]	万殿善美 [M12]	2013/6/29 [土]
山口県支部 [H2年11月]	山本妙生 [A11]	2013/6/29 [土]
香川県支部 [H13年4月]	川田卓宏 [S10]	2013/7/13 [土]
徳島県支部 [H13年4月]	松浦良彦 [M7]	開催日未定
愛媛県支部 [H13年4月]	窪田博年 [A24]	2013/7/27 (土)
高知県支部 [H13年4月]	池内忠 [M14]	2013/4/20 (土)
沖縄県支部 [H1年6月]	川満秀吉 [E10]	開催日未定
山陰支部 [H22年2月]	小松義昌 [A4]	2013/9/21 (土)
群馬県支部 [H23年10月]	桑原金一 [E12]	開催日未定
パナコ支部 [S59年1月]	ANAN PACHARATAN [M1]	開催日未定

工友会学科支部一覧

支部名	支部長[卒期]	総会日程	開催場所
機械工学科支部	渡邊正道 [M1]	2013/9/15 [日]	機械実工学教育センター講義室 13:30-
電気電子工学科支部	森正美 [E1]	2014/3 *予定	大学内予定
建築学科支部	中村国雄 [A7]	2013/11/2 [土]	大学内
システム工学科支部	小松保彦 [S1]	2013/11/2 [土]	学友会館2F和室/12:00-14:00
情報工学科支部	高瀬浩史 [E21]	2013/11/2 [土]	情報工学科棟マルチメディア教室 13:00-14:00



今年の
全国支部大会は
日本工業大学で開催

2013年11月2日[土]
日本工業大学学友会館

平成25年度の全国支部大会は、上記の日程で開催いたします。詳細は後日、全支部長宛にご案内いたします。当日はホームカミングデーも開催されます。



維持会費納入者〔平成24年度 | 413名 | 敬称略〕

磯野精博[M1] 佐々木秀敏[A4] 長島佳久[A7] 木暮一彦[M11] 斉藤隆志[S6] 大柴通恭[M20] 池田和仁[M28] 末武稔也[E19] 田村富夫[M19] 原弘明[M10] 岡本晃[A20] 白井昌章[M4] 中島裕起[M18] 吉岡誠[A10] 熊澤義範[E22] 阿部等[E13] 上野久和[S26] 池田一秀[S13] 中道孝太郎[A25] 相賀博文[A23] 富木田美代[A31] 富木田裕士[C3] 江川誠[M18] 石山勝広[A18] 栗和田洋敏[M6] 小松保彦[S6] 平山康一郎[A32] 海野亮[A16] 横山行男[E5] 岡崎貴弘[A22] 菊地昌之[A9] 平野浩正[A12] 栗田雅章[E34] 村井和之[M13] 大城賢一[M20] 樽味浩一[M40] 菅沢守[A15] 牧野清樹[A20] 荻野慶太郎[M38] 松崎昭佳[M19] 松崎昭佳[M19] 唐塚啓祐[A7] 大野圭哉[M27] 刈田治樹[S32] 阿部哲哉[M8] 田沼智之[E24]

沖山仁[M1] 君島邦夫[M1] 君島純一[M1] 佐々木文昭[M1] 田島秀治[M1] 西田芳則[M1] 渡邊正道[M1] 小野寺讓[E1] 森正美[E1] 丸山康夫[E1] 佐渡義郎[A1] 大島敏正[M2] 赤間松三[M2] 薬谷常昭[M2] 河野良明[E2] 佐川順治[E2] 真下久男[E2] 金子紀[A2] 武田鏡彦[A2] 玉木修治[A2] 松井昇[A2] 松本建夫[A2] 一戸孝三[M3] 大上守[M3] 加藤幸一[M3] 杉山近[M3] 中村正博[M3] 野村陸男[M3] 深井義秋[M3] 田中義敏[E3] 長柄幹雄[E3] 藤井敏雄[E3] 若林道春[E3] 佐々木慶一[A3] 高橋文洋[A3] 田中和子[A3] 横山直人[A3] 安楽龍二[M4] 石川達男[M4] 白井昌章[M4] 久米本謙一[M4] 斎藤和雄[M4] 佐藤康治[M4] 妙中寛治[M4] 真金秀雄[M4] 丸山邦夫[M4] 山内二彦[M4] 渡辺治雄[M4] 遠藤実[E4] 川崎秀夫[E4] 日岐義明[E4] 矢澤啓司[E4] 吉橋慶一[E4] 池田京児[A4] 小名木敏夫[A4] 柏屋秀幸[A4] 小林憲和[A4] 小松義昌[A4] 斉藤正弘[A4]

高山武三[A4] 野口道雄[A4] 松岡司志[A4] 松原孝典[A4] 小田倉明裕[M5] 柏原正義[M5] 鎌田隆一[M5] 小野寺讓[E1] 森正美[E1] 増谷淳[M5] 小南広行[E5] 田中晃[E5] 轟陸夫[E5] 中村康則[E5] 宮沢敏夫[E5] 横山行男[E5] 安藤智之[A5] 金子紀[A2] 小波津勇[A5] 瀬古邦美[A5] 谷口武士[A5] 中津義智[A5] 新井衛[M6] 池田幸夫[M6] 加藤幸一[M3] 杉山近[M3] 中村正博[M3] 野村陸男[M3] 深井義秋[M3] 田中義敏[E3] 長柄幹雄[E3] 藤井敏雄[E3] 若林道春[E3] 佐々木慶一[A3] 高橋文洋[A3] 田中和子[A3] 横山直人[A3] 安楽龍二[M4] 石川達男[M4] 白井昌章[M4] 久米本謙一[M4] 斎藤和雄[M4] 佐藤康治[M4] 妙中寛治[M4] 真金秀雄[M4] 丸山邦夫[M4] 山内二彦[M4] 渡辺治雄[M4] 遠藤実[E4] 川崎秀夫[E4] 日岐義明[E4] 矢澤啓司[E4] 吉橋慶一[E4] 池田京児[A4] 小名木敏夫[A4] 柏屋秀幸[A4] 小林憲和[A4] 小松義昌[A4] 斉藤正弘[A4]

中村国雄[A7] 星野隆一[A7] 上野幸藏[M8] 阿部哲哉[M8] 薄井敏光[M8] 篠崎文則[M8] 須賀健男[M8] 竹内貞雄[M8] 奈良場淳一[M8] 平岡秀之[M8] 大木敏嗣[E8] 野田博俊[E8] 福島正浩[E8] 足立隆[A8] 岩瀬宏隆[A8] 上原光弘[A8] 鎌上敏美[A8] 葛原英司[A8] 高橋政則[A8] 伊賀知由[M9] 藤田公雄[M9] 金田好弘[M9] 佐藤住夫[M9] 佐藤博[M9] 田中映[M9] 長島宏[M9] 西坂秀作[M9] 西隅孝憲[M6] 森川忠[M6] 山田興志三[M6] 伊藤喜光[E6] 官谷友詔[E6] 河野昌雄[E6] 小崎修一[E6] 渡辺優[E6] 栗原秀一[A9] 清水高市[A9] 高江洲功[A9] 高橋勉[A9] 福島満士[A9] 斉藤勝弘[S1] 植田隆寛[M10] 上浦隆[M10] 川崎幸一[M10] 重田武彦[M10] 原弘明[M10] 福澤章行[M10] 大川行広[M10] 古野秀喜[M10] 加藤保[E10] 武井裕一[E10] 廣井勝[E10] 加賀政雄[A10] 桑原耕[A10] 田中伸幸[A10] 鶴崎敏美[A10] 井上哲治[A10] 吉岡誠[A10] 讓原光一[S2] 井口秀行[M11]

尾上一記[E11] 謝花守[E11] 鈴木一夫[E11] 星野一徳[E11] 三杉修一[E11] 吉羽信一[E11] 小野寺真[A11] 佐々木純一[A11] 宮下正美[A11] 村松敏多[A11] 山足俊之[A11] 山本妙生[A11] 藤巻俊治[S3] 宮腰尚良[S3] 伊藤道郎[M12] 浜利勝[M12] 万殿善美[M12] 足立清[E16] 塩田伸一[E16] 真松正広[E16] 石津伸一[A16] 海野亮[A16] 勝田重男[S8] 小出真一[M17] 瀧道昭[M17] 池田康敬[E17] 小池吉広[E17] 飯野弘明[A17] 須藤稔[A17] 渡辺憲介[A17] 福田智恵[S9] 安達一浩[M18] 江川誠[M18] 小久保寿也[M18] 工藤俊治[A13] 小林功典[A13] 田中実[A13] 野田明裕[A13] 旗谷寿逸[A13] 馬場崎繁樹[A13] 野田一男[S5] 吉沢健二[S5] 池内忠[M14] 稲福政彦[M14] 小山昇[M14] 増子和弘[M14] 松本和治[M14] 水島浩志[M14] 飯塚完司[E14] 蒲生良隆[A14] 川瀬新吾[A14] 小島聡[A14] 小山将史[A14] 土屋仁[A14] 中野澄雄[A14] 藤原栄治[A14] 横山賢二[A14] 小松保彦[S6] 奥石庄司[M20]

北島昭彦[M15] 佐藤紘三[M15] 高松文仁[M15] 秋山一弘[E15] 成田浩士[E15] 横山健次[E15] 佐藤博志[A15] 清原孝二[M21] 長尾聖司[A11] 宮下正美[A11] 菅沢守[A15] 鈴木昭司[A15] 平井秀昌[A15] 藤田泰[A15] 小ノ澤辰範[M16] 児玉朗[M16] 中澤潤二[M16] 柳澤和重[M16] 足立清[E16] 塩田伸一[E16] 真松正広[E16] 石津伸一[A16] 海野亮[A16] 勝田重男[S8] 小出真一[M17] 瀧道昭[M17] 池田康敬[E17] 小池吉広[E17] 飯野弘明[A17] 須藤稔[A17] 渡辺憲介[A17] 福田智恵[S9] 安達一浩[M18] 江川誠[M18] 小久保寿也[M18] 工藤俊治[A13] 小林功典[A13] 田中実[A13] 野田明裕[A13] 旗谷寿逸[A13] 馬場崎繁樹[A13] 野田一男[S5] 吉沢健二[S5] 池内忠[M14] 稲福政彦[M14] 小山昇[M14] 増子和弘[M14] 松本和治[M14] 水島浩志[M14] 飯塚完司[E14] 蒲生良隆[A14] 川瀬新吾[A14] 小島聡[A14] 小山将史[A14] 土屋仁[A14] 中野澄雄[A14] 藤原栄治[A14] 横山賢二[A14] 小松保彦[S6] 奥石庄司[M20]

北島昭彦[M15] 佐藤紘三[M15] 高松文仁[M15] 秋山一弘[E15] 成田浩士[E15] 横山健次[E15] 佐藤博志[A15] 清原孝二[M21] 長尾聖司[A11] 宮下正美[A11] 菅沢守[A15] 鈴木昭司[A15] 平井秀昌[A15] 藤田泰[A15] 小ノ澤辰範[M16] 児玉朗[M16] 中澤潤二[M16] 柳澤和重[M16] 足立清[E16] 塩田伸一[E16] 真松正広[E16] 石津伸一[A16] 海野亮[A16] 勝田重男[S8] 小出真一[M17] 瀧道昭[M17] 池田康敬[E17] 小池吉広[E17] 飯野弘明[A17] 須藤稔[A17] 渡辺憲介[A17] 福田智恵[S9] 安達一浩[M18] 江川誠[M18] 小久保寿也[M18] 工藤俊治[A13] 小林功典[A13] 田中実[A13] 野田明裕[A13] 旗谷寿逸[A13] 馬場崎繁樹[A13] 野田一男[S5] 吉沢健二[S5] 池内忠[M14] 稲福政彦[M14] 小山昇[M14] 増子和弘[M14] 松本和治[M14] 水島浩志[M14] 飯塚完司[E14] 蒲生良隆[A14] 川瀬新吾[A14] 小島聡[A14] 小山将史[A14] 土屋仁[A14] 中野澄雄[A14] 藤原栄治[A14] 横山賢二[A14] 小松保彦[S6] 奥石庄司[M20]

福光裕[M20] 金子浩明[E20] 高杉栄[A20] 牧野清樹[A20] 長谷川強[S12] 飯田邦人[M21] 上原嘉宏[M21] 清原孝二[M21] 伊藤昌博[E21] 手塚健一[A21] 吉田泰貴[A21] 池田一秀[S13] 高橋吉隆[M22] 望月淳[M22] 熊澤義範[E22] 早川昇[E22] 荒井克敏[A22] 伊崎貴弘[A22] 田村隆尚[A22] 日野雅之[A22] 廣瀬邦彦[A22] 石垣信博[M23] 大野政一[M23] 宮澤剛志[M23] 助川宏昌[E23] 相賀博文[A23] 岩島健一[A23] 佐川正師[A23] 三幣順一[A23] 宮澤博文[A23] 井口勝彦[S15] 久賀健一郎[S15] 久保田健男[S15] 田沼智之[E24] 窪田博年[A24] 佐々木賢二[A24] 高橋比呂志[A24] 西堀英治[A24] 飯田真一郎[M25] 大嶋徹也[M25] 角野裕樹[M25] 鈴木学[M25] 吉田修二[M25] 中道孝太郎[A25] 岡田武晴[M26] 荻原雄次[M26] 平田尚泰[M26] 吉田豊[M26] 紙屋泰宏[A26] 田口義展[A26] 篠原弘人[S18] 大野圭哉[M27] 長田康宏[M27] 相馬武孝[E27] 西村智道[E27] 毎沢和直[A27] 山崎浩司[A27] 近藤正幸[S19] 三池克明[S19]

五月女浩樹[E28] 野口憲治[A28] 宇條健[M29] 小野寺孝勝[M29] 七條健司[M29] 新井崇文[E29] 伊藤隼人[E29] 清水博幸[E29] 保高正幸[E29] 堀内照将[A29] 神谷真二[C1] 大戸祐二[M30] 松井孝充[A30] 長田光平[C2] 小椋賢次[M31] 殿谷聖弘[M31] 中村洋介[M31] 柳崎貴弘[A22] 菊地昌之[A9] 平野浩正[A12] 栗田雅章[E34] 村井和之[M13] 大城賢一[M20] 樽味浩一[M40] 菅沢守[A15] 牧野清樹[A20] 荻野慶太郎[M38] 松崎昭佳[M19] 松崎昭佳[M19] 唐塚啓祐[A7] 大野圭哉[M27] 刈田治樹[S32] 阿部哲哉[M8] 田沼智之[E24]

田村富夫[M19] 原弘明[M10] 岡本晃[A20] 白井昌章[M4] 中島裕起[M18] 吉岡誠[A10] 熊澤義範[E22] 阿部等[E13] 上野久和[S26] 池田一秀[S13] 中道孝太郎[A25] 相賀博文[A23] 富木田美代[A31] 富木田裕士[C3] 江川誠[M18] 石山勝広[A18] 栗和田洋敏[M6] 小松保彦[S6] 平山康一郎[A32] 海野亮[A16] 横山行男[E5] 岡崎貴弘[A22] 菊地昌之[A9] 平野浩正[A12] 栗田雅章[E34] 村井和之[M13] 大城賢一[M20] 樽味浩一[M40] 菅沢守[A15] 牧野清樹[A20] 荻野慶太郎[M38] 松崎昭佳[M19] 松崎昭佳[M19] 唐塚啓祐[A7] 大野圭哉[M27] 刈田治樹[S32] 阿部哲哉[M8] 田沼智之[E24]

田中実[A13] 栗林一彦[A6] 岡田武晴[M26] 小野寺讓[E1] 北村仁[A35] 木村優子[A37] 出井浩貴[M42] 徳永雄一郎[A12] 杉山貴昭[A4] 森川忠[M6] 山木柳一[E12] 磯野精博[M1] 平岩朝美[M6] 遠田幸平[S22] 得丸貴史[A35] 道上拓哉[A41] 高橋幹男[S11] 柏原正義[M5] 小野寺喜[M1] 武井孝修[M36] 佐藤憲[A214] 小橋徳教[A42] 小松義昌[A4] 大川行広[M10] 渡邊正道[M1] 小野寺真[A11] 土井嘉豊[E7] 大島敏正[M2] 横山賢二[A14] 加藤幸一[M3] 薄井敏光[M8] 竹内貞雄[M8] 藤田公雄[M9] 鈴木一夫[E11] 松崎浩通[E38] 児玉博文[A5] 中津義智[A5] 野口憲治[A28] 海老原寛之[C5]

こうゆう会寄付者

末武稔也[E19] 田村富夫[M19] 原弘明[M10] 岡本晃[A20] 白井昌章[M4] 中島裕起[M18] 吉岡誠[A10] 熊澤義範[E22] 阿部等[E13] 上野久和[S26] 池田一秀[S13] 中道孝太郎[A25] 相賀博文[A23] 富木田美代[A31] 富木田裕士[C3] 江川誠[M18] 石山勝広[A18] 栗和田洋敏[M6] 小松保彦[S6] 平山康一郎[A32] 海野亮[A16] 横山行男[E5] 岡崎貴弘[A22] 菊地昌之[A9] 平野浩正[A12] 栗田雅章[E34] 村井和之[M13] 大城賢一[M20] 樽味浩一[M40] 菅沢守[A15] 牧野清樹[A20] 荻野慶太郎[M38] 松崎昭佳[M19] 松崎昭佳[M19] 唐塚啓祐[A7] 大野圭哉[M27] 刈田治樹[S32] 阿部哲哉[M8] 田沼智之[E24]

田中実[A13] 栗林一彦[A6] 岡田武晴[M26] 小野寺讓[E1] 北村仁[A35] 木村優子[A37] 出井浩貴[M42] 徳永雄一郎[A12] 杉山貴昭[A4] 森川忠[M6] 山木柳一[E12] 磯野精博[M1] 平岩朝美[M6] 遠田幸平[S22] 得丸貴史[A35] 道上拓哉[A41] 高橋幹男[S11] 柏原正義[M5] 小野寺喜[M1] 武井孝修[M36] 佐藤憲[A214] 小橋徳教[A42] 小松義昌[A4] 大川行広[M10] 渡邊正道[M1] 小野寺真[A11] 土井嘉豊[E7] 大島敏正[M2] 横山賢二[A14] 加藤幸一[M3] 薄井敏光[M8] 竹内貞雄[M8] 藤田公雄[M9] 鈴木一夫[E11] 松崎浩通[E38] 児玉博文[A5] 中津義智[A5] 野口憲治[A28] 海老原寛之[C5]

退職された方々

この度大学を退職された教職員の方々です。
(平成25年3月31日)

皆様の長年のご苦労に感謝いたします。

村川正夫〔教授〕 大学院技術経営研究科	中村俊一郎〔教授〕 総合研究センター
山岡斉〔教授〕 大学院技術経営研究科	小竿真一郎〔講師〕 生活環境デザイン学科(定年)
宇野永紘〔教授〕 大学院技術経営研究科	奥田眞〔助手〕 電気実験センター(定年)
佐藤茂夫〔教授〕 ものづくり環境学科(定年)	松崎浩通〔助手〕 電気実験センター
鈴木清〔教授〕 ものづくり環境学科	奥山隆久〔事務職員〕 総務部付(定年)
星野坦之〔教授〕 創造システム工学科	見常忠之〔事務職員〕 財務課(定年)
片山茂友〔教授〕 情報工学科(定年)	大西毅〔参与〕 学生支援部(定年)
椋田實〔教授〕 情報工学科(定年)	入山明美〔主任〕 学生支援課(定年)
桑原文夫〔教授〕 建築学科(定年)	草間信太郎〔事務職員〕 総務課
石崎克也〔教授〕 共通教育系	

1
お願い

維持会費振込のお願い

一般社団法人日本工業大学工友会は、在学時に納付頂いた会費、および卒業生が納付する維持会費により運営されています。維持会費は卒業後10年を経過した会員の方から、年会費として3,000円を頂くことになっております。対象者は、平成14年度(2003年3月)までに卒業された方で、学科別の卒業期は下記の通りです。機械工学科[M]・電気工学科[E]・建築学科[A]は、第1期～33期、システム工学科[S]は、第1期～25期、情報工学科[C]は第1期～5期となっています。同封の振込用紙もしくはインターネットバンキングから納付をお願い申し上げます。

インターネットバンキングからの納付方法

●銀行名：ゆうちょ銀行 | ●金融機関コード：9900 | ●店番：019 | ●預金種目：当座 | ●店名：〇一九店(ゼロイチキュー店) | ●口座番号：0400667 | ●受取人名義：シヤ)ニッポンコウギョウダイカクコウウカイ
会員番号を振込み人名義の後ろに付け加えてください。会員番号は、同封の振込用紙に記入されています。

訃報〔会員ならびに教職員の方々〕

謹んで哀悼の意を表すとともに、
ご冥福をお祈りいたします。

酒井茂紀 〔元機械工作センター名誉教授〕	平成25年5月12日逝去
島村敏 〔元総務課労務職員〕	平成24年3月7日逝去
本間喜久雄 〔元工業技術博物館嘱託職員〕	平成24年5月9日逝去
鈴木康之 〔元共通教育系教授〕	平成24年11月1日逝去
黄一夫 〔元工業教育研究所教授〕	平成25年3月23日逝去
大谷一翔 〔電気電子工学科4年生〕	平成24年7月12日逝去
大塚悟 〔創造システム工学科4年生〕	平成25年2月21日逝去
門憲司[C8]	平成20年3月逝去
鈴木明[M2]	平成24年5月21日逝去
竹内勇次[E22]	平成19年12月28日逝去
鈴木一美[A11]	平成23年10月19日逝去
小林昭博[E20]	平成23年6月4日逝去
吉田俊亮[E16]	平成22年9月19日逝去
平野潤[A29]	平成10年8月逝去
高橋安典[A6]	平成21年逝去
中里輝男[A8]	平成23年7月9日逝去
長谷川晃司[M2]	平成21年12月24日逝去
折笠研一[A19]	平成24年4月15日逝去
牛久保雄一[S1]	平成12年3月10日逝去
小林優峰[S23]	平成19年逝去
杉野正俊[M31]	平成24年1月20日逝去
柴沼秀之[C3]	平成16年8月14日逝去
嶋崎俊典[M10]	平成24年5月23日逝去
三上繁夫[M8]	平成23年12月逝去
玉木健二[M15]	平成24年1月4日逝去
松嶺敦史[S17]	平成20年9月2日逝去
飯田勝久[S29]	平成24年6月5日逝去
鈴木孝叔[E3]	平成24年6月逝去
新里浩之[S15]	平成11年12月23日逝去
秋山典秀[E38]	平成22年8月8日逝去
野口道雄[A4]	平成24年11月25日逝去
葛西浩之[A15]	平成24年逝去
石曾根仁[A4]	平成24年6月17日逝去
駒村知一[E32]	平成25年逝去
村田博信[A5]	平成21年3月5日逝去
長谷川朗[A12]	平成25年2月2日逝去
河合良樹[A28]	平成23年12月逝去
佐川順治[E2]	平成25年5月16日逝去
田島重徳[M5]	平成25年3月24日逝去
北村竜也[M42]	平成24年9月逝去
磯村暢宏[E36]	平成24年8月22日逝去

2
お願い

就学援助金への
寄付のお願い

就学意欲があるにも関わらず、経済的事情から卒業を目前にしながらも退学を余儀なくされる学生が少なからず存在します。本会では、現役学生への就学支援活動として、奨学金の支給(20万円/年×10名)や学生生活の援助(総額50万円/年)、を目的として工友会基金を設置しています。ご賛同頂ける方は、以下の振込用紙をご利用の上、ご寄付下さいようお願い申し上げます。なお、一口¥1,000で何口でもご寄付頂けます。